

	内容	罰則	責任者
1	演技時間違反 - 超過または不足した5秒までごとに	-1.0点 の減点	レフェリー(計時係と協議した後)
2	衣装/小道具 違反 - プログラムごとに	-1.0点 の減点	レフェリーを含めたジャッジ・パネルの多数決 50対50の場合は減点なし
3	衣装の一部/装飾 の氷上落下 - プログラムごとに	-1.0点 の減点	レフェリー
4	違反要素/動作 - 各違反要素/動作ごとに - サマーソルト型ジャンプ; - 不正なホールドでのリフト; - 男子が3回転半を超えて回転するリフト; - 男子が女子の手や足を持ち空中で女子を振り回す回転動作; - 女子のスケートニング・フットが氷面から離れた状態でのツイストのようなまたは回転動作; - パートナーが他のパートナーの足や腕または首を持って回転動作をする; - パートナーが他のパートナーへ向かってジャンプする; - プログラムのいかなる部分でも、氷上に寝そべったり、長々とおよび/または静止状態で両膝を氷上についたりする動作 注意: 要素の実施中に不正な動作がある場合には不正動作に対する減点が適用され、少なくともレベル・ベーシックの要件が満たされている場合にはその要素はレベル・ベーシックとなる。満たされていない場合にはその要素はレベル無しとなる。	-2.0点 の減点	テクニカル・スペシャリストが特定し、 テクニカル・パネルの多数決で決定する テクニカル・コントローラーが減点を行う。
5	プログラム中の転倒 - 転倒ごとに(ペア・スケートニングでは、一方の転倒は-1.0, 両者の転倒は-2.0) 転倒とは、スケーターがコントロールを失い、その結果体重の過半が身体ブレード以外の部分、例えば片手または両手、片膝または両膝、方尻または両尻、腕の一部、によって氷上に支えられた状態と定義される。	-1.0点 の減点	テクニカル・スペシャリストが特定し、 テクニカル・パネルの多数決で決定する テクニカル・コントローラーが減点を行う
6	10秒を超える演技実施中の中断 11秒~20秒までの中断 21秒~30秒までの中断 31秒~40秒までの中断	-1.0点 の減点 -2.0点 の減点 -3.0点 の減点	レフェリー (計時係と協議した後)
7	中断地点から3分以内に再滑走することが許された場合の演技の中断 - プログラムにつき一回限り	-5.0点 の減点	レフェリー
8	演技開始の遅れ - 開始地点に就くのが許容された時間より01~30秒遅れた場合	-1.0点 の減点	レフェリー (計時係と協議した後)
9	振付制限違反 - プログラムごとに	-1.0点 の減点	レフェリーを含めたジャッジ・パネルの多数決 50対50の場合は減点なし
10	シングルショート・プログラムとフリー・スケートニングの演技後半のジャンプ要素に対するボーナス	該当する各要素の基礎値(BV)に乗数 1.1	コンピューター/計算プログラム